



2020年10月1日
 会社名 株式会社アスコット
 代表者名 代表取締役社長 濱崎 拓実
 (JASDAQ: コード番号 3264)

GOOD DESIGN AWARD 2020

『FARE 三軒茶屋 I・II』『FARE 経堂 I・II』で 通算 11 度目の「グッドデザイン賞」受賞 ～アスコットが目指す“暮らしのデザイン”を体現したコンパクトレジデンス～

株式会社アスコット（東京都渋谷区 代表取締役社長 濱崎拓実）が開発いたしましたデザインマンションの2プロジェクトが、2020年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞しましたので、お知らせいたします。

このたび受賞したのは、世田谷区三軒茶屋の『FARE 三軒茶屋 I・II』と、同じく世田谷区宮坂の『FARE 経堂 I・II』です。2プロジェクトとも、従来の画一的なワンルームマンションの在り方を発展させ、住まう人それぞれのライフスタイルに“楽しみや喜びを感じられるような付加価値”を取り込んだ空間づくりをした点が評価されました。

『FARE 三軒茶屋 I・II』では、敷地や建物ボリュームを細分化することで近隣の住環境に馴染ませ、街の景観に寄り添った佇まいとすることで、このマンションが街を彩っていくことを意識しました。さらに建物の分割によってできた隙間から、住まう人の暮らしが街という外部へゆるやかにつながる豊かな集合住宅を提案しました。一方の『FARE 経堂 I・II』では、ワンルームプランに趣向を凝らし、あえてコンパクトルームの中央に水まわりをまとめて配置することで、居住スペースを「ダイニング・キッチン」と「寝室」の2つに隔て、住まう人のアイデア次第で多様な暮らし方が楽しめる仕掛けとしました。

【受賞プロジェクト】

① FARE 三軒茶屋 I・II

ボリュームの分散から生まれた「隙間」を通して、街の風景とゆるやかにつながるデザインマンション



② FARE 経堂 I・II

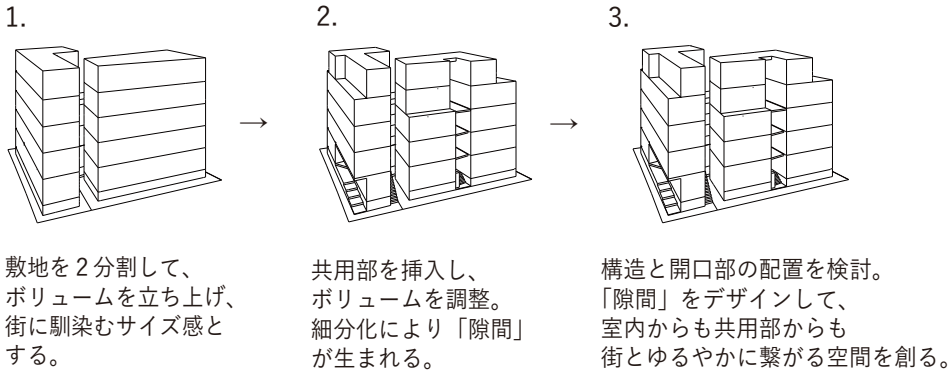
セパレート型の開放的な居室プランが新しいライフスタイルを刺激するデザインマンション





①『FARE 三軒茶屋 I・II』詳細

■敷地分割から共用部の挿入による細分化



隣り合う住宅街に溶け込む三茶サイズのボリューム感



建物の隙間を通して、明るい空とつながる。共用部から四季折々の空気を感じられることで、日々の暮らしに楽しみが増える。

『FARE 三軒茶屋 I・II』概要

所在：東京都世田谷区三軒茶屋 2-26-5
 交通：東急田園都市線・東急世田谷線「三軒茶屋」駅徒歩8分
 東急世田谷線「西太子堂」駅徒歩6分
 構造：鉄筋コンクリート造
 規模：地下1階・地上5階建（I・IIとも）
 戸数：共同住宅13戸、長屋1戸（I）
 共同住宅12戸、長屋1戸（II）
 敷地面積：145.33㎡（I）、111.60㎡（II）
 延床面積：462.32㎡（I）、371.92㎡（II）
 住戸タイプ：1R、1DK、1LDK、2LDK（I）
 1R、1DK、1LDK（II）
 住戸専用面積：16.85㎡～52.89㎡（I）
 13.82㎡～40.07㎡（II）
 設計：株式会社川辺直哉建築設計事務所
 施工：新都市建設株式会社
 竣工：2019年9月

■審査員 評価コメント

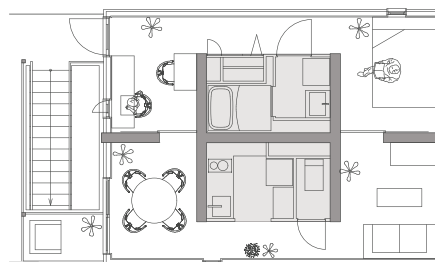
集合住宅は、住む人にしてみれば、自らの唯一無二の住まいだが、現実には効率性や最大床面積などが優先されて計画されていることが多い。この集合住宅は、こうした従来の集合住宅とは真逆の、むしろ隙間のあり方をデザインの主眼に据えた作品である。その隙間は、街と地続きになったコモンスペースであり、また隣家と程よい距離を確保するための余地でもある。この隙間が全体のボリュームを適切に分節することで、街並としても心地よいスケールを醸し出しているが、住む人たちにしてみれば、大きな全体の一部ではなく、そこが自らの住まいだと感じられる喜びや誇りにも通じる感覚を持つるものにもなっているだろう。



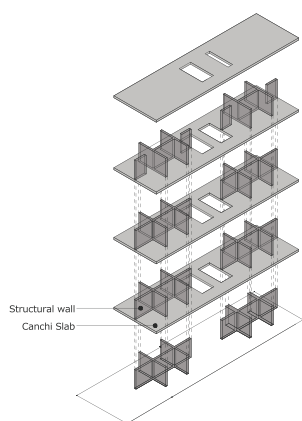
②『FARE 経堂 I・II』詳細



敷地中央部の吹き抜け。
外部にも共用部にも開口を設けられるため、
室内に光と風がたっぷりと取り込める。



中央に水まわりを集合させ、居室はコの字形状に。
ダイニング・キッチンとベッドスペースが分けられ、
住まう人のアイデア次第で暮らし方に多様性が生まれる。



ストラクチャー

『FARE 経堂 I・II』概要

所在：東京都世田谷区宮坂 1-28-5
交通：東急世田谷線「宮の坂」駅徒歩 3 分
小田急電鉄小田原線「経堂」駅徒歩 9 分
構造：鉄筋コンクリート造
規模：地上 4 階建（I・II とも）
戸数：共同住宅各 13 戸
敷地面積：145.33 m²（I）、111.60 m²（II）
延床面積：462.32 m²（I）、371.92 m²（II）
住戸タイプ：1R
住戸専用面積：20.15 m²、40.31 m²
設計：AIUEO STUDIO 株式会社
施工：株式会社サンライフコーポレーション
竣工：2020 年 1 月

■審査員 評価コメント

コンパクトなワンルームの場合、水回りを片側に寄せてできるだけ大きな一体的な空間をとろうとするのが常であるが、このプロジェクトでは敢えて構造壁で囲まれた水回りのコアを真ん中にして、2つの居室空間分断している。一見、不合理にも思えるが、2つの異なる外部を持つ居場所があることは、空間が細分化されたとしても住む楽しみを広げるように思える。また、外壁が乾式の薄い壁であるところも、外部との連続性を高めているように見える。どれくらい工法としての合理性があるかがより明確になれば、さらに可能性が認められるだろう。

『FARE（ファーレ）』シリーズは、コンパクトな住戸ながらデザイン力で豊かな空間を創り出し、立地のよさや利便性はそのままに、都会のライフスタイルを楽しむことができる人気の賃貸マンションシリーズです。

当社は“美しい空間や建物は、街や暮らしを美しく彩る”と信じ、「空間は、もっと人の力になれる。」という企業理念のもと、今後も「デザイン」と「品質」の価値を最大限に活かしたマンション、オフィスビル等の開発を推し進めてまいります。

会社概要

会社名 株式会社アスコット
所在地 東京都渋谷区神宮前三丁目1番30号
代表者 代表取締役社長 濱崎 拓実
資本金 5,367,721千円

事業内容 ・不動産開発事業
(分譲マンション・賃貸マンション・オフィス)
・不動産ソリューション事業
(バリューアップ、コンサルティング)

お問合せ先：株式会社アスコット 経営管理部
E-mail：ir@ascotcorp.co.jp

TEL：03-6721-0245 FAX：03-6721-0247
http://www.ascotcorp.co.jp/